

# 環境だより

「山、川、海、人が共生する元気なまち 津」をめざして

平成25年 6月 1日発行  
平成25年 第2号  
環境政策課  
☎ 229-3139 FAX 229-3354

## 6月5日は環境の日 6月は環境月間

6月5日の環境の日は、1972年6月5日の国連人間環境会議を記念して国連が定めた「世界環境デー」を受け、環境基本法で定められました。

また、6月の1カ月間は「環境月間」として、

全国で地球温暖化対策などの行事が行われます。津市でも、この期間にホテル観察会や、公園などで記念植樹を行っています。皆さんも、この機会に環境について考えてみませんか。

### 実践！エコドライブ

自動車は、同じ距離の移動でも運転方法などによって消費する燃料の量に差が出ます。また、消費する燃料の増加に比例して、CO<sub>2</sub>(二酸化炭素)の排出量も増加します。自分の車の燃費の変化を意識しながら、エコドライブを実践しましょう。



#### やさしいアクセルで省エネ運転を

「発進後5秒で時速20km程度」を目安にして、急発進や急加速をせず、ふんわりアクセルを踏みましょう。やさしいアクセル操作は安全運転にもつながります。



#### 加速・減速の少ない運転を

頻繁な加速や減速をすると燃費が悪くなります。事故にもつながりやすいので、安全運転のためにも車間距離に余裕を持って、一定の速度で走ることを心掛けましょう。

#### 早めのアクセルオフを

信号などで停止することが分かったら、早めにアクセルから足を離しましょう。減速や坂道の下りでは、エンジンブレーキを活用しましょう。



#### アイドリングストップを

わずかな時間のエンジン停止でも、省エネ効果があります。待ち合わせや荷物の積み下ろしなどで駐停車するときは、エンジンを切りましょう。



#### 小まめな節約を

タイヤの空気圧をチェックする、不要な重い荷物は積んだままにしないなど、小さな工夫が燃費の向上やエコドライブにつながります。

### 津にも候補地が！ラムサール条約湿地

豊津浦から町屋浦にかけての海岸と伊勢湾に注ぐ河川(雲出川・櫛田川・金剛川・愛宕川・祓川)の河口域は、2010年9月にラムサール条約湿地の潜在候補地に選定されています。

潜在候補地とは、ラムサール条約湿地の登録のための国際基準を満たす湿地を環境省が絞り込んだものです。ラムサール条約湿地として登

録するためには、国際基準を満たすだけでなく、地元住民や農林漁業者の皆さんに登録の賛同が得られていることや、将来にわたって自然環境の保全が図られることが必要になります。

#### ラムサール条約とは

特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約のことで、登録されると、国際的に重要な湿地として認められます。